

○氏名：田中三郎 (PE-0167、タナカサブロウ、Oregon/Electrical)



はじめに

PE の方のReference のあてがないまま2007 年秋に行われたNCEES 主催の日本での初めてのPE 試験を受け、合格しました。その後PE/FE 合格祝賀会に参加したり、メールなどでJSPE の方のアドバイスをいただいたりすることでPE の方のReference 確保やApplication 準備を行い、無事オレゴン州のPE 登録ができました。身近にReference をお願いできるPE がいない方がOregon 州登録を目指す際の参考になればと思い私のケースをまとめました。

登録スケジュール

2008.1 NCEES より合格通知受領

2008.3 PE/FE 合格祝賀会参加

OSBEELS にコンタクトしApplication Format 入手

2008.6 エンジニアリングサロン“PE 試験合格者の州への登録”参加

2008.8 Reference 下書き、Work experience 作成、Reference 作成依頼

ECE にABET 認定証を申請・受領。

2008.9-11 Reference5 通入手、Application 完成

2008.10 NCEES にVerification 依頼

2008.12 OSBEELS に州登録申請

2009.3 OSBEELS Board で承認

2009.4 OSBEELS から州登録Approve レター受領

2009.5 Wall certificate 受領

申請書類作成

1) Application

Application Format を記入する際に注意した点は、SSN とReference Summary、Experiences Summary、Experience Details で、特にExperience Details に時間をさきました。SSN は持っていないので厚生年金No の上9 桁を記入しました。Reference Summary はReference と番号など矛盾のないように注意して記載しました。Experience Summary も同様にExperience Details と矛盾の出ないように注意して記載しました。忘れてはいけないのは新しい職歴を先に書くことです。ずっと一つの会社で働いている場合は、Experience Details を1 つに記入するやり方と、ステップアップのタイミングで区切って複数に分けるやり方があるようですが、私の場合は後者を取りました。Experience Details には、自分のResponsibility とその時に何をしたかをできるだけ詳しく記載しました(1 頁に収まる範囲ですが)。

2) Reference

必要な5 通のうち、2 通は会社の上司に、3 通はJSPE のPE の方におねがいしました。会社の上司に

技術の裏付けを、JSPE のPE の方にSupervisor やPE の資質を証明していただきました。私の場合は職場や仕事の関係者にPE 保持者がいないことが一番のネックでしたが、もともとエンジニアリングサロンやCPD セミナー等に参加していた中で知り合ったPE の方にReference 作成(Supervisor Reference 含)を快諾いただき、8 月にはReference のめどがつかしました。Supervisor Reference は業務に関わった同じ分野(Electrical)のPE であるといわれていましたが、業務に直接関係なくかつ同じ分野でなくても受け付けてもらえました。Reference は州登録申請者が記入する部分とReference の方に記入いただく部分があるので、準備は慎重に行いました。Application Format 中にApplication 本体(Reference Summary・Experience Summary)、Experience Details、Reference Forms がありますが、これら4 つの記載を矛盾のないように作成しておく必要があります。とくに、Experience Details とReference Forms の記載は重要で、あらかじめ自分の中で全体のストーリーを考え、Reference を作成いただいた方と調整したうえで、Reference 作成をしていただきました。余談ですがReference 4 通は9 月に入手できたのですが、残りの1 通は上司にReference を依頼した直後に上司が海外出張になり帰国まで2 カ月半(当初予定2 週間)待つ羽目になり、州登録申請が遅れてしまいました。

3) Verification

OSBEELS 指定のVerification フォーマットを記入してE-mail でNCEES にVerification 依頼をするとNCEESから直接OSBEELS にVerification を送付してくれます。私の場合はFE 試験合格をOSBEELS で認定、PE 試験合格をNCEES で認定されていたためPE 試験合格のVerification のみをNCEES に依頼したのですが、FE試験についてもNCEES に聞かれましたので依頼時に説明したほうが親切だったと思いました。NCEES は素早く1,2 日に対応してくれたようです。

4) ABET 認定

OSBEELS ではもうECE のABET 認定は受け付けてくれなくなりましたので参考までに。まずは大学(院)の卒業・成績証明入手が必要です。入手後ECE のWeb にアクセスし、Application 入力(Report type: Course-by-Course)して印刷。Application に卒業・成績証明を添付してECE にEMS(配達状況を追跡できるので)で送付。15-20 営業日(追加料金で短縮可)で結果(封をされています)が返送されてきます。追加料金なしでReport copy が入手できます。

州登録申請

以上の書類一式がそろったのが12 月頭で、12/6 に書類一式 (NCEES から直送されるVerification を除く) をEMS でOSBEELS に送付。一週間してE-mail でRemind するも反応なく、もう一週間して再度Remind するとApplication を順番に処理中との返信(少し前に担当者が辞めていたらしい)。1/20 に催促するも反応がなく、再度1/27 に催促すると今度は担当者が変わったとあったがその担当者からの返事はReview が終わったら郵送で連絡するとのこと。2/27 にRemind するとようやく結果をその日に郵送したと返信があり、約2 週間後に到着。内容は、1)申請をReview して適切と判断され3/10 のBoard meeting にかけるという嬉しい知らせと、2)Take-home examination(Oregon 州のLaw, rule の確認)を記入して10 日以内に返送すること。であった。

2)を返送したところ、4/10 にBoard でReview され、結果を郵送したと連絡がきた。その後1 週間程

度でApproveされたとのレターが郵送されてきた。これでようやく一安心。5/20 にOSBEELS からWall Certificate が送付されてきました。前任者が退職したことと4 月のPE 試験のBoard 承認は1 月(らしい)という状況もあり、全般的にOSBEELS の対応は時間がかかると感じました。Remind の仕方がうまくなかったのかもしれませんが、急ぐ場合は直接電話するなどして煽ることが必要で、急がない場合でもRemind を適度にする必要があると思います。

最後に正直いって州登録を行うにあたってはわからないことだらけでした。今回州登録をできたのも、JSPE のPE/FE合格祝賀会やエンジニアリングサロン等イベントで教えていただいた情報や先達のPE の方からのアドバイスのおかげです。これから州登録を行うかたは、ぜひJSPE のイベントに参加するなどして情報・先駆者の経験を収集して州登録にのぞむことをお勧めします。